

2.7 国立国会図書館

2.7.1 国立国会図書館の主な検索サービス

(1) 国立国会図書館検索・申込オンラインサービス (NDL ONLINE)

国立国会図書館検索・申込オンラインサービス(国立国会図書館オンライン・NDLONLINE)は、国立国会図書館 (NDL) が所蔵する資料や利用可能なデジタルコンテンツを検索できるシステムです。事前に利用者登録をすることで、ウェブ上から個人で複写の申込みや資料の取り置き(京都の関西館から千代田区の東京本館へ取り寄せの場合のみ)を行えます。

(2) 国立国会図書館サーチ (NDL サーチ)

国立国会図書館サーチは、国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が持つ情報を横断検索できるサービスです。国内の各機関から収集した 1.3 億件以上の文献情報等を検索するとともに、約 110 個のデータベースを横断検索できます。検索対象は目次情報のほか、資料の本文を全文検索できるデータベースもあります。

2.7.2 NDL ONLINE の使い方

図書館トップページ→「資料を探す」→「他機関 蔵書検索」→[NDL ONLINE](#)

簡易検索でキーワードを入力して検索するか、詳細検索で検索する資料種別・コレクションを指定し、タイトル等の項目ごとに条件を入力して検索します。雑誌に掲載された論文のデータも収録されているので、他の多くの蔵書検索用データベースとは異なり、雑誌論文のタイトルや論文の著者名、キーワードでも検索できます。



図 2-17 検索画面

2.7.3 NDL ONLINE 検索結果の読み方

国立国会図書館デジタルコレクションへのリンク
公開範囲が「インターネット公開」の場合は本文を閲覧できる

資料の詳細な書誌情報は
こちら

資料の所蔵場所を確認できる

・複写の申込み
(要利用者登録)
・本学図書館経由で複写
取寄せを申し込む場合は、
図書館カウンターへ

図 2-18 検索結果画面

2.7.4 国立国会図書館サーチ(NDLサーチ)の使い方

図書館トップページ→「資料を探す」→「データベース一覧」→「その他」→[国立国会図書館サーチ](#)

簡易検索でキーワードを入力して検索するか、詳細検索でタイトル、著者・编者等の項目ごとに条件を入力して検索します。日本語と英語、中国語、韓国語の翻訳検索も可能で、検索結果まで翻訳して表示することができます。

詳しい使い方は
こちら

チェックすると検索結果表示に時間がかかるデータベースを含めて検索

翻訳検索はこちらから

図 2-19 検索画面

※2.7 内で使用している図はすべて国立国会図書館のホームページ画面から同館の許諾を得て掲載したものであり、図の複製には同館の許諾が必要です。